※令和４年度以降入学生用

学校番号	1009

令和５年度　理科

教科	理科	科目	化学	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	高等学校　化学（啓林館）						
副教材等	SENSOR センサー化学（啓林館）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

化学基礎と異なり、これまで学習してこなかった理論や具体的な物質の性質について学びます。
授業では学習した内容を小テストで振り返りながら進めていきます。
小テストのために問題集からこまめに課題を出しますが、ただ答えを覚えるだけではなく、その答えに至る過程・理由を授業の内容を思い出しながら取組んでください。

２　学習の到達目標

１．物質の状態変化、状態間の平衡、溶解平衡および溶液の性質について理解できるとともに、日常生活や社会と関連づけて考察できる。
２．化学変化に伴うエネルギーの出入り、反応速度および化学平衡をもとに化学反応に関する概念や法則を理解できるとともに日常生活や社会と関連づけて考察できる。
３．無機物質の性質や反応を探究し、元素の性質が周期表に基づいて整理できることが理解できるとともに、日常生活や社会と関連づけて考察できる。
４．目標を達成するための探究活動を行い、学習内容を深めるとともに、化学的に探究する能力を高める。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	化学の基本的な概念や原理・法則を理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する操作や記録などの技能を身につけている。	化学的な事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究している。	化学的な事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	物質の構造	固体の構造 物質の状態変化 気体の性質 溶液の性質	a:物質の構造、気体・溶液の性質について理解している。 b:物質の状態変化と性質について倫理的に考察して問題を解決する方法を判断できる。 c:観察、実験の技能を習得するとともに、物質の構造を科学的に探究する方法を身につけ、それらの過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現することができる。	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察
	物質の変化と平衡	化学反応と熱・光エネルギー 化学反応と電気エネルギー 反応速度 化学平衡	a:化学反応と熱・光・電気エネルギーに関する事について理解している。 反応速度と化学平衡に関することについて理解している。 b:化学反応とエネルギーとしての熱・光及び、反応速度とその要因、化学平衡の原理について倫理的に考察して問題を解決する方法を判断できる。 c:観察、実験の技能を習得するとともに、物質の変化と平衡について科学的に探究する方法を身につけ、それらの過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現することができる。	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察

※令和４年度以降入学生用

2学期	無機物質	周期表と元素の分類 非金属元素 典型金属元素	a:無機物質に関する事物・現象についての基本的な概念や原理を理解している。 b:無機物質に関する事物・現象の中に問題を見出し、論理的に考察して問題を解決する方法を判断できる。 c:観察、実験の技能を習得するとともに、無機物質について科学的に探究する方法を身につけ、それらの過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現することができる。	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察
	有機化合物	有機化合物の特徴と分類 脂肪族炭化水素 酸素を含む脂肪族化合物 芳香族化合物	a:有機化合物に関する事物・現象についての基本的な概念や原理を理解している。 b:有機化合物に関する事物・現象の中に問題を見出し、論理的に考察して問題を解決する方法を判断できる。 c:観察、実験の技能を習得するとともに、有機化合物について科学的に探究する方法を身につけ、それらの過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現することができる。	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察
3学期	合成高分子化合物	高分子化合物 天然高分子化合物 合成高分子化合物	a:合成高分子化合物に関する事物・現象についての基本的な概念や原理を理解している。 b:合成高分子化合物に関する事物・現象の中に問題を見出し、論理的に考察して問題を解決する方法を判断できる。 c:観察、実験の技能を習得するとともに、合成高分子化合物について科学的に探究する方法を身につけ、それらの過程や結果及びそこから導き出した自らの考えを的確に表現することができる。	小テスト 定期考査 ワークシート	小テスト 定期考査 ワークシート	ワークシート 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度